

1 行事名 「三世代交流ふれあいフェスタ」(学校行事、全学年)
 ～小野町緑とのふれあいの森公園にて～

2 ねらい

- 自然体験活動を通して、自然のすばらしさを感じるとともに、自然を守ろうとする気持ちを持つことができる。
- 友だちと協力し合いながら、発達段階に応じた諸活動に取り組むことにより、協力することのすばらしさに気づくことができる。
- 森林環境学習に堪能な外部講師や地域の方々に教えていただくことを通して、新たな経験を積み、その技を習得しようと努力することができる。
- 地域のおじいちゃん・おばあちゃん方とのふれあいを通して、先人の苦労や知恵を再確認するとともに、敬う気持ちを持つことができる。

3 参加者 全児童、保護者、地域のおじいちゃん・おばあちゃん方、外部講師、教員

4 活動の流れ

活 動 内 容	時間	○教師の支援及び願い
1 森でパンを焼こう (1) 第一段階の準備をする。 ・低学年：竹にアルミ箔を巻こう ・中学年：パン生地をこねよう ・高学年：薪を割ろう (2) 第二段階の準備をする。 ・低・中学年：竹にパン生地を巻こう ・高学年：竈に火をおこそう (3) パンを焼く。	90 (30) (30) (30)	○ 全ての活動において、児童・保護者・地域のおじいちゃん・おばあちゃん方・外部講師の方々によるグループを編成し、全員が活動できるようにする。 ○ 焚き火によるパン焼き体験を行うことにより、登山や災害時の食糧確保の手段を体験させる。 ○ 児童の発達段階に応じた活動分担を行い、どの児童も活躍できる場を設定する。 ○ 外部講師やおじいちゃん・おばあちゃん方に見本を見せていただいたり、教えていただいたりすることを通して、技能の向上を図るとともに、交流が深められるようにする。 ○ 三世代が混在したグループでパン焼き体験を行うことにより、交流を深められるようにする。
2 自然を楽しもう ・下学年：ワイヤーロープスライダー遊び ・上学年：木登り体験	60	○ 発達段階に応じた森林活動を体験することにより、自然に親しむことができるようにする。 ○ 下学年は、木と木の間にはったワイヤーロープを使った遊びを通して、自然の中での活動を楽しむことができるようにする。 ○ 上学年は、外部講師等に教えていただきながら木登り体験を行うことにより、自然の中での活動を楽しむとともに、木に登る経験を積むことができるようにする。 ○ おじいちゃん方から遊びの中で行っていた木登りの話を聞くことにより、昔の遊びについて知るとともに、交流を深めることができるようにする。
3 緑日の雰囲気体験しよう ・焼きそばコーナー ・唐揚げコーナー ・射的コーナー	60	○ 保護者や地域の方々が準備してくださった焼きそばや唐揚げ、射的コーナーで、食事をとったり、楽しんだりすることを通して、お祭りの雰囲気を楽しんだり、触れ合ったりする。
4 自然をきれいにしよう ・三世代クリーン作戦	30	○ 楽しく活動した場所をきれいにする活動を通して、自然を大切にすることを覚えることができるようにする。

5 活動の実際

(1) 森でパンを焼こう



竹にアルミ箔を巻く様子



パン生地をこね、切り分けている様子



薪割りの様子



焚き火でパンを焼いている様子

(2) 自然を楽しもう



ワイヤーロープスライダーを楽しむ様子



木登り体験の様子